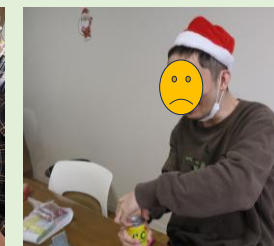




「という」の名称は、「十人十色」が由来であり、人は皆、様々な性格や特性をもっていて、そのすべてを尊重し、寄り添いながら、その方に合った支援を…。という思いが込められています。

新年明けましておめでとうございます。本年も変わらぬおつきあいをどうぞよろしくお願いいたします。
今年はこのというが2023年5月にオープンし早いもので3年目を迎えようとしています。3年目のというはどんな風に進んで行くのでしょうか？というの名称由来でもある「十人十色」のスピリッツを大切に窮屈な枠におさまらないというであり続けたいと思っています。

というの近況(クリスマス会2024.12.20)



編集後記

2024年もあつという間の1年でした。思えばせは幼少期の1年はとてもゆったりした時間の流れだったと記憶しています。2、年齢を重ねるごとにそのスピードは加速しているように感じてなりません。私だけでしょうか？ちなみに、1年が早く感じる現象のことを「ジャンネーの法則」と呼ぶそうです。人生のある時期に感じる時間の長さは年齢の逆数に比例するそうです。年齢を重ねるにつれて自分の人生における1年の比率が小さくなるため、体感として1年が短く、時間が早く過ぎると感じられるらしいです。(例)50歳の人間にとって、1年の長さは人生の50分の1ほどですが、5歳の子供にとっては5分の1に相当します。この「ジャンネーの法則」を打ち破るには、夢や目標を持ち常に新しいことに挑戦し続けることが必要とのことです。私の勝手なイメージでは、老後はゆったりした時間が流れ、さぞのんびり過ごせるものかと勝手な妄想を抱いておりましたが、そうでもないようですね。いくつになっても夢や目標を持ちつづけなくては…。私の小学生の頃の夢や目標といえば、ひいじいちゃんもいた4世代が家は別々でしたが、隣近所で暮らしていた影響もあり、早く総入れ歯になりたい(→歯磨きしなくても虫歯にならないから)や、早く隠居生活がしたい(→学校に行って勉強しなくてもいいから)、といったどうしようもないものでしたね。反省。今は、もう少しまともな夢や目標を見つけなければと思っています。(K・R)

さっぽろ地域生活支援センター という

〒006-0853 札幌市手稲区星置3条1丁目19-14

TEL 011-624-7671

FAX 011-688-9951

<https://www.harunire.or.jp/toiro/>

さっぽろ地域生活支援センターという

